

校長短信

H29. 8. 23

No. 16

広島県立
大柿高校
Tel: (0823)
57-2055

【インターハイ山形大会に出場】



荒れ転覆する艇が続出する悪天候の中で、見事にゴールし予選を突破しました。翌日の準決勝では惜しくも敗退しましたが、「来年度は絶対入賞するぞ」との強い決意を抱かせた貴重な体験でした。保護者・

八月七日(月)山形県月山湖カヌー・スプリント競技場で開催されたインターハイに、本校カヌー部1年生の太田・岩本・ペアがスプリント・カナディア・ンペア(500m)に出場しました。折しも台風5号の強風によって湖面が



同窓会の方と共に遠路応援に駆け付けた残りの部員も「来年度は自分も出場するぞ」との決意を胸にしました。また出場に先立ち七月二五日(火)



【オープンスクール】

には県庁で下崎教育長から激励をいただき、八月三日(木)には市役所で明岳市長・土手副市長・御堂岡教育長・小栗教育次長から激励をいただきました。皆様お忙しいなか本当にありがとうございました。



【同窓会総会】

猛暑の八月二三日(水)午後、復活2回目となるオープンスクールを行いました。今年もまた江田島市内4中学校の3年生全員と市外からの参加者や引率教員・保護者を加え、約一七〇名の大盛況でした。皆さん、来年の受検を心よりお待ちしております。

八月一二日(土)坪希旅館において大柿高校同窓会総会が開催されました。平口衆議院議員、明岳江田島市長、登地江田島市議会議長、御堂岡江田島市教育長はじめ多数の御来賓も御参



加くださり、多くの同窓生と共に思い出や大柿高校の現在と今後について、尽きることなく語られました。盛夏のひと時、楽しい時間をありがとうございました。皆様の母校は我々現有勢力が必ず守ります。

善末エッセイ「浜の真珠」

普通って素晴らしい!

日々「普通の暮らし」をしていた、何十年も。かつて児童自立支援施設や児童相談所で働いていたころ、担当児童の中学校を訪問して、みんなが普通に授業を受け普通に部活動をしている様子を見ては「普通って素晴らしい!」と感嘆した。一方で「普通でない子」は居場所がないだろうな、とも思った。

もし自分が末期がんで余命一年と宣告されたら: 普通の暮らしができなくなるだろうな。普通に仕事をして、普通に食べて飲んで、普通に泣いて笑って、普通に夫婦げんかをして...段々とできることが減っていくんだろうな。終末へのゆるやかな下降の中で、俺は弱すぎるから、精神の安定も保てないだろうな。

ここに高校があり、日々生徒と教職員が集い、普通に授業をし、普通に部活動をする。普通に学べる喜び、普通に働ける喜び。もっともっと感謝せよ。(海坊主)